

令和元年度経営研究課課題一覧表

| 研究課題名 | 内容 | 研究期間 | 担当 |
|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|
| イチゴの輸送性向上技術の開発 | 果皮が軟らかいイチゴの果皮硬度を維持し、輸送性を向上させる目的で、輸送環境条件の把握・課題抽出を行う。高品質果実の流通を実現する緩衝包装技術や、最適輸送環境条件を確立する。 | R1～3 | 企画経営担当 |
| 県産青果物の海上輸送技術の開発 | EU、アメリカなど遠方国向けの「海上輸送プラン」を構築・提案する。ニホンナシ、なんと金時の海上輸送に必要な品質保持技術、緩衝包装技術を開発すると共に、輸出実証試験を通じ、それらの技術の適応性を確認する。 | R1 | 企画経営担当 |
| 県産農産物の共同選果システム導入による経営的効果・産地形成分析 | 共同選果システムの導入前後において、労働時間、作業工程、労働強度等を調査・比較することでその効果を明らかにする。また、共同選果システム導入が産地に与える効果や影響について分析を行う。 | H29～R1 | 企画経営担当 |
| 機能性成分維持・向上の為の管理システム開発 | 農産物に含まれる機能性成分含有量を保持・向上させ、高品質・高機能性農産物を供給可能にするため、収穫後の管理による機能性成分のロスをより少なく、品目によっては成分含有量を向上させる管理システムを構築する。 | H29～R1 | 企画経営担当 |
| 過酢酸製剤を利用したカンキツ果実の表面殺菌及び貯蔵病害抑制技術の開発 | カンキツの海外輸出に必要な次亜塩素酸ナトリウム浸漬処理に代わる表面殺菌技術を開発する。過酢酸製剤の施用方法や乾燥させる方法、果実品質や貯蔵品質、貯蔵病害の抑制効果を明らかにする。 | R1～3 | 企画経営担当 |
| 薬用作物の国内生産の拡大に向けた技術の開発・ミシマサイコの導入による複合経営モデルの開発 | 薬用植物であるミシマサイコの2年栽培、発芽促進や雑草防除等の新技術について、収益性や作業性等の経営的評価を行なうとともに、これらの新技術の導入も含め、ミシマサイコと有望既存品目を組み合わせた中山間地域に適した収益性の高い複合経営モデルを作成する。 | H28～R2 | 企画経営担当 |
| 府県型イアコーンサイレージ生産利用体系の開発と実証 | イアコーンの収穫作業請負組織として想定されているコントラクターにおいて、イアコーン収穫作業の実態調査を行い、サイレージ生産費および作業受託によって収益を得るのに必要な負担面積を明らかにする。 | H29～R1 | 企画経営担当 |